

2012 年 11 月 7 日

各位

一般社団法人ナレッジキャピタル
株式会社KMO**うめきた・グランフロント大阪「ナレッジキャピタル」**

- 日本科学未来館およびナレッジキャピタルによる包括的な基本協定締結
2013年4月下旬より共同企画展開催決定
- ロボットと人間の共演による『銀河鉄道の夜』
2013年5月、ナレッジシアターこけら落とし公演にて世界初演決定
- ナレッジキャピタルに参画する大学、研究機関、企業など23の新たな参画者を発表
- アジア4機関が参加「アジア学生クリエイティブEX.」を2012年12月13日に開催

2013 年 4 月下旬に開業予定のうめきた・グランフロント大阪の中核施設「ナレッジキャピタル」について、ナレッジキャピタルの企画運営を担う一般社団法人ナレッジキャピタルおよび株式会社 KMO は、「産業創出」「文化発信」「国際交流」「人材育成」を実現するための新たな取り組みの概要を、下記の通り発表します。

記

- 日本科学未来館およびナレッジキャピタルによる包括的な基本協定締結
2013年4月下旬より共同企画展開催決定（別紙①）



東京・お台場にあるサイエンスミュージアム「日本科学未来館」と、うめきた・グランフロント大阪の中核施設「ナレッジキャピタル」は、2012 年 11 月 7 日、科学技術に関する展示、プログラムの共同開発および人材育成などを目的として、包括的な基本協定を締結することを発表し、調印式を執り行いました。第一弾として、「世界一の日本の技と人」をテーマとしたイベントを共同企画・開発し、2013 年 4 月下旬よりナレッジキャピタルの開業イベントとして「The Lab. みんなで世界一研究所」イベント・ラボにて約 130 日間開催します。

■ロボットと人間の共演による『銀河鉄道の夜』

2013年5月、ナレッジシアターこけら落とし公演にて世界初演決定（別紙②）

宮沢賢治原作、大阪大学教授で劇作家の平田オリザ脚本・演出により、ロボットと人間の共演による『銀河鉄道の夜』を、2013年5月ナレッジシアターのこけら落とし公演として、世界初演することが決定しました。ATR 知能ロボティクス研究所で開発された「ロボビー」、吉本興業タレントオーディションにより選定された「愛純もえり」、および吉本興業追加オーディションと一般オーディションによる俳優を起用し、最先端技術と芸術、そしてエンターテインメントが融合した画期的な舞台として世界で初めて公演されます。



「銀河鉄道の夜」フランス語版

■大学、研究機関、企業など 23 の新たな参画者を発表（別紙③）

「ナレッジオフィス」ならびに「コラボオフィス」に入居する参画者、および「The Lab. みんなで世界一研究所」への参画者として、新たに 23 の大学、研究機関、企業などが決定しました。大阪大学、大阪市立大学、大阪工業大学、関西大学、慶應義塾大学などの大学や、情報通信研究機構（NICT）、ドイツの研究機関であるフラウンホーファー



OPER、アジア太平洋研究所、アシックス スポーツ工学研究所などの研究機関など、ナレッジキャピタルにおいて知的創造活動を展開する参画者が決定しました。

■ナレッジキャピタル アワード ver.0 「アジア学生クリエイティブ EX.」開催（別紙④）

日本および香港、韓国、シンガポール、台北からのアジア 4 地域の学生が手がけた映像コンテンツの上映や、大阪大学、情報科学芸術大学院大学、東京大学など国内大学 10 校による最先端テクノロジーコンテンツの展示などによる「ナレッジキャピタル アワード ver.0 アジア学生クリエイティブ EX.」を 12 月 13 日に大阪市中央公会堂にて開催します。（11 月 7 日より事前登録スタート、入場無料）



以上

**「日本科学未来館」および「ナレッジキャピタル」
による包括的な基本協定締結
～2013年4月下旬より開業イベントとして共同企画展開催～**

東京・お台場のサイエンスミュージアム「日本科学未来館」と、うめきた・グランフロント大阪の中核施設「ナレッジキャピタル」は、2012年11月7日、科学技術に関する展示、プログラムの共同開発および人材育成などを目的として、包括的な基本協定を締結することを発表し、日本科学未来館の毛利衛館長と一般社団法人ナレッジキャピタルの宮原秀夫代表理事により調印式を執り行いました。

本基本協定は、オリジナル企画展の共同企画および開催、企画展パッケージの相互活用、講演会・シンポジウム・ワークショップなどの共同企画、コミュニケーターなどの人材育成プログラムの共同開発や活用、企業や研究機関・学術機関・高度な知識や能力を備えた人材の相互発掘と保有する人的ネットワークの活用など、相互に協力していくものです。

日本科学未来館の毛利館長は、「未来館とナレッジキャピタル両者の協力による科学コミュニケーション活動で、新しい文化が創出されることを期待します」と述べています。ナレッジキャピタルの宮原代表理事は、「既に実績を持つ日本科学未来館との提携により、そのノウハウを早期に吸収しナレッジキャピタルにおけるプログラムや人材の開発に繋ぎたい」と述べています。

また、第一弾として、「世界一の日本の技と人」をテーマとしたイベントを共同企画・開発し、2013年4月下旬よりナレッジキャピタルの開業イベントとして、「The Lab. みんなで世界一研究所」イベント・ラボ（ナレッジキャピタル地下1階）にて約130日間開催します。世界一の技術・感性・技を持つ「人」をコンテンツとし、展示やプレゼンテーション、ワークショップなどの情報、体験、対話、創作を通し、日本の優れた感性や技術への理解と愛情を深め、日本の産業文化の活性化に貢献することを目指します。

以上

【日本科学未来館 概要】

日本科学未来館は、21世紀の新しい知を分かち合うために、すべての人にひらかれたサイエンスミュージアム。活動の中心にあるのは先端の科学技術。これは私たちの現在を変革し、次の時代を切りひらく大きな可能性をもつ「新しい知」です。未来館では、さまざまな分野に波及するこの先端科学技術の営みを人間の知的活動という視点から捉え、私たちを豊かにする文化の一つとして社会全体で共有することを目指しています。



URL: <http://www.miraikan.jst.go.jp>

**2013年5月、ロボットと人間の共演による『銀河鉄道の夜』
ナレッジシアターこけら落とし公演にて世界初演決定
～ロボビー、吉本興業タレントおよび一般オーディション選定俳優が共演～**

ナレッジキャピタルの4階にオープンする「ナレッジシアター」のこけら落とし公演として、宮沢賢治原作、大阪大学教授で劇作家の平田オリザ脚本・演出により、ロボットと人間の共演による『銀河鉄道の夜』を世界初演することが決定いたしました。

本公演は、大阪大学ロボット演劇プロジェクトと吉本興業がタッグを組み、ATR 知能ロボティクス研究所において石黒浩大阪大学教授のグループが開発した「ロボビー」((株)ヴィストン製造販売)と、吉本興業のタレントオーディションにより選定した「愛純もえり」を起用します。さらに吉本興業追加タレントオーディション、および一般オーディションにより選定する俳優7名を加え、最先端技術と芸術、そしてエンターテインメントが融合した画期的な舞台として世界で初めて公演されます。

【ナレッジシアターこけら落とし公演 概要】

タイトル: ロボット演劇版「銀河鉄道の夜」(上演時間 約1時間)
公演時期: 2013年5月
内容: 宮沢賢治の名作『銀河鉄道の夜』を、2011年平田オリザがフランスの子供向けに創った作品を日本語版にリメイクし、さらに脚本をロボットと人間の共演用に書き換え。
脚本・演出: 平田オリザ(大阪大学教授・劇作家)
出演: ロボビー(人と関わる機能を備えたロボット)
 愛純もえり(吉本興業タレント)、ほか
 ※ 吉本興業追加タレント、および一般オーディションより選定俳優7名(12月初旬決定予定)を加え、俳優合計8名およびロボビーが出演
 ※ 出演は全員で4名、ロボビー×2チームにて公演
主催: ロボット演劇「銀河鉄道の夜」制作実行委員会
【構成団体】 有限会社アゴラ企画・青年団
 吉本興業株式会社
 一般社団法人ナレッジキャピタル
 株式会社 KMO
協力: 大阪大学、一般社団法人グランフロント大阪 TMO



©ATR 開発

ロボビー (Robovie R3)

2000年、ATR 知能ロボティクス研究所において石黒浩大阪大学教授により開発。小学校や科学館等で子供たちを相手に実証実験をし、改良を加えて現在の Robovie R3 となる。(製造・販売 ヴィストン株式会社)



愛純 もえり
(あいずみ もえり)

1984年5月28日生まれ(28歳)。東京都出身。宝塚歌劇団花組での活動を経て、2011年2月よしもとクリエイティブ・エージェンシー入社。2011年TBSドラマ「美男ですね」出演。

※公演スケジュール、チケット発売日等、詳細は決定次第発表します。

【ナレッジシアター施設概要】

席数: 381席(電動移動席208席、固定席42席、可動椅子131席)

諸施設面積: 舞台／舞台総面積(有効面積) 50坪(168㎡)

間口6間3尺(約12m)、奥行4間4尺(約8m50cm)

開口高2間4尺(約4m90cm)、舞台高2尺6寸4分(80cm)

ホール／客席 261㎡

ホワイエ／318㎡(パントリー隣接)

リハーサル室／133㎡

楽屋／大部屋(2室) 34㎡、小部屋(2室) 各11㎡



大学、研究機関、企業など23の新たな参画者を発表
～ナレッジオフィス・コラボオフィス、The Lab.みんなで世界一研究所に参画～

ナレッジキャピタルの7階から13階に配置される、多様な人材・知財・情報の集積により新たな価値を創造する活動の場「ナレッジオフィス」ならびに「コラボオフィス」に入居する参画者が、以下の通り決定しました。

ナレッジオフィス・コラボオフィス参画者	大阪市立大学	大学
	大阪工業大学	
	大阪大学	
	関西大学	
	慶應義塾大学	
	独立行政法人情報通信研究機構	研究機関
	フラウンホーファーOPER	
	一般財団法人アジア太平洋研究所	
	株式会社アシックス スポーツ工学研究所	
	鴻池運輸株式会社 鴻池技術研究所	
	NTTスマートコネクト株式会社	企業
	大阪ガス株式会社	
	コクヨファニチャー株式会社	
	株式会社フジキン	
	リベラ株式会社	
	京都監査法人	士業

※ 50音順。今回発表の参画者は一部であり、他参画者については確定後発表します。

また、子供から大人まで、驚きの先端技術を見て、触れて、体験して、語り合うことができる交流施設「The Lab. みんなで世界一研究所」（ザ・ラボ）への新たな参画者が、以下の通り決定しました。

ザ・ラボ参画者	ヴィストン株式会社
	ウエストユニティス株式会社
	株式会社電通国際情報サービス（オープンイノベーション研究所）
	VisLab OSAKA／ビジュアリゼーションラボラトリー大阪 [参加メンバー] 大阪大学サイバーメディアセンター／株式会社ズームス、 大阪電気通信大学、関西大学、関西学院大学、 サイバー関西プロジェクト（CKP）、バイオグリッドセンター関西、等
	株式会社プロントコーポレーション
	三木楽器株式会社
	三菱電機株式会社

※ 50音順。ザ・ラボには、グリーンロードモータース株式会社、鴻池運輸株式会社 鴻池技術研究所、大日本印刷株式会社（DNP）、独立行政法人情報通信研究機構、東京大学大学院 情報理工学系研究科 廣瀬・谷川研究室、凸版印刷株式会社、日本電信電話株式会社、マッスル株式会社の参画が既に決定しています。他参画者については確定後発表します。

**ナレッジキャピタル アワード ver.0 「アジア学生クリエイティブEX.」開催
～アジア4地域よりナレッジキャピタルと連携する海外機関が参加～
《12月13日に大阪市中央公会堂にて開催》**

日本および香港、韓国、シンガポール、台北からのアジア4地域の学生が手がけた映像コンテンツの上映や、大阪大学、大阪電気通信大学、関西大学、関西学院大学、情報科学芸術大学院大学、首都大学東京、東京大学など国内大学10校による最先端テクノロジーコンテンツの展示など、ナレッジキャピタル開業後に開催するアワードの前哨戦として、また、2013年4月下旬の開業までとしては最後となるイベント「ナレッジキャピタル アワード ver.0 アジア学生クリエイティブEX.」を12月13日に大阪市中央公会堂にて開催します。さらには、世界で活躍するトップクリエイター河口洋一郎氏、宇川直宏氏、長谷川踏太氏などによるトークショーやメディアによる学生スカウティングなど、若い才能がナレッジキャピタルから世界に飛び出すきっかけを生み出す1日となります。

本イベントは、ナレッジキャピタルの新しい価値「OMOSIROI」を生み出す、次世代の人材発掘・育成の場として、ナレッジキャピタルの原動力となる若者をターゲットとし、ナレッジキャピタルが連携を推し進めるアジアの機関とクリエイターを招き、国際交流と海外への発信を行います。

【開催概要】

開催日時： 2012年12月13日(木) 10時30分～19時30分
開催場所： 大阪市中央公会堂 (大阪市北区中之島1丁目1-27)
入場： 無料 ※事前登録制(11月7日より、イベントWebサイトより受付スタート)
URL： <http://kc-ijp/award/>
主催： 一般社団法人ナレッジキャピタル、株式会社KMO、
一般社団法人グランフロント大阪TMO、グランフロント大阪開発事業者12社
協力： 独立行政法人情報通信研究機構
参加地域と機関：



香港／
香港サイバーポート



韓国／
韓国コンテンツ振興院



シンガポール／
メディア開発庁



台北／
台北市コンピュータ協会



日本／一般社団法人
ナレッジキャピタル

※イベントの詳細は、添付のフライヤーをご覧ください。

KNOWLEDGE
CAPITAL



あ！才能。ここが交差点。

ナレッジキャピタル アワード ver.0

アジア学生クリエイティブEX.

Knowledge Capital Award ver.0 Asia Student Creative Exchange

Official Media Partner

TIME

2012.12.13.(木)

会場: 大阪市中央公会堂 大阪市北区中之島1丁目1-27

10:30 - 19:30 <http://www.kc-i.jp/award>

入場無料

※事前登録制

参加地域・
機関



香港/香港サイバーポート



韓国/韓国コンテンツ振興院



シンガポール/メディア開発庁



台北/台北市コンピュータ協会



日本/一般社団法人ナレッジキャピタル

主催 一般社団法人ナレッジキャピタル、株式会社KMO、一般社団法人グランフロント大阪TMO
NTT都市開発株式会社、株式会社大林組、オリックス不動産株式会社、関電不動産株式会社、新日鉄興和不動産株式会社、積水ハウス株式会社
株式会社竹中工務店、東京建物株式会社、日本土地建物株式会社、阪急電鉄株式会社、三井住友信託銀行株式会社、三菱地所株式会社

協力 独立行政法人情報通信研究機構 オフィシャルメディアパートナー TIME

後援 香港サイバーポート、韓国コンテンツ振興院、シンガポールメディア開発庁、台北市コンピュータ協会、総務省、経済産業省、外務省、独立行政法人都市再生機構、
一般社団法人デジタルメディア協会、一般財団法人デジタルコンテンツ協会、大阪府、大阪市、大阪デジタルコンテンツビジネス創出協議会、公益社団法人関西経済連合会、
一般社団法人関西経済同友会、大阪商工会議所、日本映像学会、NPO法人映像産業振興機構、公益社団法人関西・大阪21世紀協会、サイバー関西プロジェクト事務局

twitter

https://twitter.com/KC_AWARD

facebook

<http://www.facebook.com/KC.AWARD>



アジア発、注目の才能と アイデアがここに集結。

1F First Floor [14:00-18:00] (受付 13:30)

Special Stage

ナレッジキャピタルのコアバリュー“OMOSIROI”を探る

クリエイティブで世界をリードしつづけるゲストを招き、ナレッジキャピタルが開業後にかかるコアバリュー“OMOSIROI”を探ります。



**OMOSIROI
Talk Session 1**
長谷川 踏太
ワイデン+ケネディウキョウ
Executive Creative Director
クリエイティブ集団
TOMATO所属



**OMOSIROI
Talk Session 2**
宇川 直宏
デザイナー 映像作家
京都造形芸術大学教授
ライブストリーミング
チャンネルDOMMUNE主宰

Image Show Stage

Session1 「アジアの息吹」学生3DCG招待作品上映

アニメやゲーム関連のビジネスが盛り上がりを見せるアジア4地域の、政府機関・団体推薦による、学生3DCG作品上映とプレゼンテーション。



【参加地域・機関】
香港／香港サイバーポート シンガポール／メディア開発庁 韓国／韓国コンテンツ振興院 台北／台北市コンピュータ協会

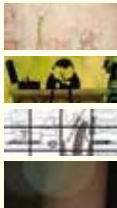
Session2 「KNOWLEDGE CAPITAL Award BACA-JA」受賞作品発表・上映

日本国内の大学・大学院・専門学校生を対象とした、日本唯一の映像コンテスト。応募された134作品の中から選ばれた、最優秀作・優秀作・ナレッジキャピタル賞の発表と上映をおこないます。

【ノミネート作品】 岸本 友恵(イメージフォーラム映像研究所)「staring into space」
葛 裕太(九州大学大学院)「TWO」
千葉 佐記子(日本大学)「愛のディナー具材」
山村 里見(武蔵野美術大学)「はたらくおじさん・ガス管工事」

【審査委員長】 松本 俊夫(元日本映像学会会長 映像作家・評論家)

【審査員】 宇川 直宏(デザイナー 京都造形芸術大学教授)
塩田 周三(ポリゴン・ピクチュアズ社長)
田崎 友紀子(スーパーステーション副社長)
古市 涼子(ナレッジキャピタル マネージャー)



Scouting Stage

みんなで発掘「スター誕生 スカウティング」

TV局・広告代理店・プロダクションのプロデューサーが、日本とアジア4地域の学生をスカウティング。スタークリエイターへの道を拓きます。

スカウティング ボード

朝日放送、関西テレビ放送、毎日放送、読売テレビ、テレビ大阪、大広、電通、博報堂、ポリプロ、ポリゴンピクチャーズ、吉本興業、エクスプレス他



ナレッジキャピタル

完成イメージ

■ ナレッジキャピタルとは

「感性」と「技術」の融合により、「新たな価値」を創出する複合施設。多様な人々の交わりから、今までにないアイデアや商品・サービスなどを生み出すことを目指しています。2013年4月下旬、グランフロント大阪の中核施設としてオープンします。

<http://www.kmo-jp.com/>

■ うめきた先行開発区域「グランフロント大阪」とは
西日本最大のターミナル、大阪・梅田に、オフィス、商業施設、ホテル・サービスレジデンス、分譲住宅、そしてナレッジキャピタルからなる多彩な都市機能を備えた新しい街が誕生します。



2013年4月下旬に誕生する「ナレッジキャピタル」は、今までに見たこと感じたことのない、新しい価値を生み出していくアワードを開催します。ナレッジキャピタルアワードのver.0として、日本とアジア4地域の学生が手がけたデジタルコンテンツを紹介。若い才能が世界に飛び出すきっかけを生み出す1日です。

Prize Stage

「TIME特別賞」発表・授与

オフィシャルメディアパートナーである雑誌「TIME」のアジア・パシフィック版発行人が、映像・展示分野それぞれから受賞作を選出。ミニスピーチもおこないます。

Andrew Butcher (TIME & Fortune Publishing Director Asia Pacific)

3F Third Floor [10:30-19:30]

Salon Stage [11:30~12:30]

智を知る「世界のトップクリエイター こたつ会議」

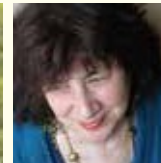
世界で活躍するトップクリエイターを招き、世界のコンテンツ事情やコンテンツビジネス、また今後についてそれぞれの立場で語っていただきます。



河川 洋一郎
東京大学大学院
教授 CGアーティスト



施 文祥
CGCG Inc.
社長



Cynthia Beth Rubin
ACM-SIGGRAPH
Art Award
前会長



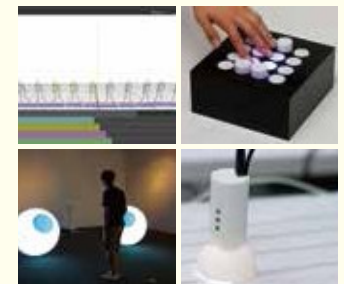
榎並 和雅
独立行政法人
情報通信研究機構
理事

Exhibition Stage [13:00~17:00]

国内10大学 テクノロジーコンテンツ展示

国内10大学から、最先端技術を使ったメディアコンテンツ・デバイスアートが集合。ナレッジキャピタルへの参画企業・団体とマッチングを図り、実用化を探ります。

【出展大学】
大阪大学、大阪電気通信大学、関西大学、
関西学院大学、立命館大学、
情報科学芸術大学院大学、神奈川工科大学、
慶応義塾大学、首都大学東京、東京大学



Party Stage [18:00~19:30]

Exchange Reception

『アジア学生クリエイティブEX.』参加者と来場者との交流パーティ。アジア各機関代表者、スカウティングボードメンバー、クリエイターとコミュニケーションを図るチャンスです。

※定員になり次第、締め切らせていただきます。

※プログラムは都合により変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。
※イベントの様態を撮影した写真や動画を、主催者や後援者に無断で、営利目的でご利用されますと肖像権の侵害行為とみなされる場合がございますので、ご注意ください。



ACCESS アクセス 会場：大阪市中央公会堂

■ 電車をご利用の場合

地下鉄御堂筋線/京阪電鉄「淀屋橋」駅下車
<1>番出口から徒歩約5分

地下鉄御堂筋線/京阪電鉄「北浜」駅下車
<22>号出口から徒歩約6分

京阪電鉄中之島線「なにわ橋」駅下車
<1>番出口から徒歩約1分

■ バスをご利用の場合

市バス「淀屋橋(市役所前)」下車徒歩約3分
[大阪駅88系]

ご参考

【ナレッジキャピタルについて】

2005年にナレッジキャピタル企画委員会より提言された「ナレッジキャピタル構想」に基づき、UR都市機構ならびに大阪市により開発事業者募集コンペを実施。現開発事業者が選定され、事業推進を行う。

ナレッジキャピタルは、「感性」と「技術」の融合により「新たな価値」を創出する複合施設として、多様な人々の交わりから、今までにない商品やサービスを生み出すことをめざす。一般社団法人ナレッジキャピタルならびに株式会社KMOがナレッジキャピタルの企画運営を担い、場〔施設〕と機能〔人的支援〕を活用させ、ナレッジキャピタルにおける産業創出、文化発信、国際交流、人材育成の実現を行う。

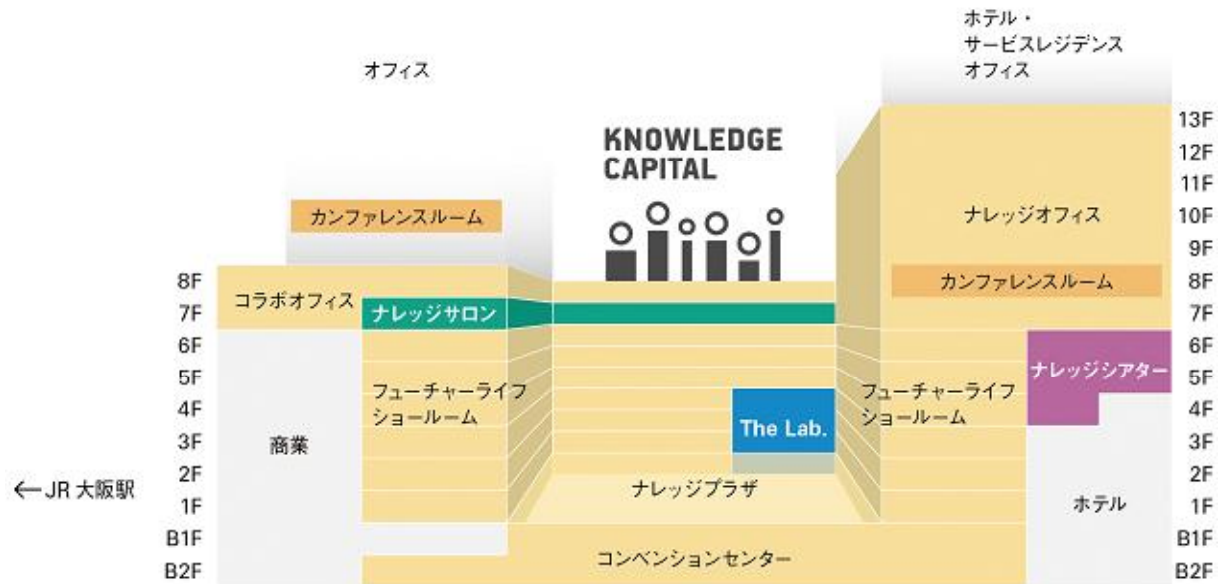


【ナレッジキャピタル運営会社について】

ナレッジキャピタルにおける直営事業の運営、およびナレッジキャピタルの発展に寄与する外部連携など公益的な取り組みを推進する「一般社団法人ナレッジキャピタル」（2012年6月設立）と、ナレッジキャピタルに入居するテナント等の運営管理、およびナレッジキャピタルの事業開発を行う「株式会社KMO」（2009年4月に設立、設立当初 旧社名：株式会社ナレッジ・キャピタル・マネジメント）が両軸となりナレッジキャピタル施設を企画運営。ナレッジキャピタルのコンセプトを維持し、グランフロント大阪を起点に関西経済圏の再構築に寄与していきます。

【ナレッジキャピタル施設概要】

所在地： 大阪市北区大深町ほか
うめきた先行開発区域プロジェクト「グランフロント大阪」Bブロック
地下2階～地上8階（B南棟）／～地上13階（B北棟）部分
延床面積： 約 88,200 m²



コラボオフィス



ナレッジサロン



ナレッジシアター



フューチャーライフショールーム



The Lab. みんなで世界一研究所



コンベンションセンター

【うめきた先行開発区域プロジェクト「グランフロント大阪」概要】



全景パース



ナレッジプラザ



大阪北口広場

梅田貨物駅を中心とする約24haの「うめきた」（都市再生緊急整備地域内）において、2005年6月に先行開発区域（約7ha）としてUR都市機構が「大阪駅北大深東地区土地区画整理事業」に着手、地権者であるUR都市機構と鉄道・運輸機構が開発事業者を募集。2006年5月、11月に開発事業予定者が決定され、2007年6月に土地の引き渡し完了。2008年2月に「都市再生特別地区」として都市計画決定。2010年3月に新築工事着工。2013年3月竣工予定。オフィス、商業、ホテル・サービスレジデンス、分譲住宅、ナレッジキャピタルにて構成。



【開発事業者12社】

NTT都市開発株式会社、株式会社大林組、オリックス不動産株式会社、関電不動産株式会社、新日鉄興和不動産株式会社、積水ハウス株式会社、株式会社竹中工務店、東京建物株式会社、日本土地建物株式会社、阪急電鉄株式会社、三井住友信託銀行株式会社、三菱地所株式会社